

高齢者用肺炎球菌ワクチン〔定期〕予防接種が始まります

肺炎球菌性肺炎は成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。早めに予防接種を受けることで肺炎になる危険を減らすことが可能です。

65歳以上の人で、これまでに肺炎球菌ワクチン予防接種を受けたことがない人は、成人用肺炎球菌ワクチン予防接種の費用を市が一部助成します。

平成31年度対象となる人には、予診票兼接種券を個別に通知します。(5月上旬頃)

※平成26年度からの5年間に於いて、65歳以上の人は1回接種する機会がありましたが、平成31年度以降もこれまでに肺炎球菌ワクチンを受けたことがない人が引き続き対象になりました。

▶実施期間 5月13日(月)～2020年3月31日(火)

▶実施機関 市内指定医療機関 (通知文をご確認ください。)

※接種予約は、直接医療機関にご連絡ください。

※市外での接種を希望される人は接種前に保健センターへ申請の手続きが必要になる場合があります。詳しくは通知文をご確認ください。

▶対象者 (平成31年度)

知立市に住民登録があり、下記の生年月日の人

※過去に肺炎球菌の予防接種 (23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン・ニューモバックス NP) を受けている人は対象外です。必ず接種歴をご確認ください。

65歳	昭和29年4月2日生 ～昭和30年4月1日生	80歳	昭和14年4月2日生 ～昭和15年4月1日生	95歳	大正13年4月2日生 ～大正14年4月1日生
70歳	昭和24年4月2日生 ～昭和25年4月1日生	85歳	昭和9年4月2日生 ～昭和10年4月1日生	100歳	大正8年4月2日生 ～大正9年4月1日生
75歳	昭和19年4月2日生 ～昭和20年4月1日生	90歳	昭和4年4月2日生 ～昭和5年4月1日生	101歳以上	大正 8年4月1日以前生

※60歳以上65歳未満の人で心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある人は、対象になる場合があります。

▶持ち物 予診票兼接種券、健康保険証、健康手帳

※対象者で通知の届かない人、健康手帳がない人は、保健センターへお問合せください。

▶費用 2,500円

※市民税非課税世帯または生活保護世帯の人は、接種前に保健センターへ接種費用の免除申請をすることで、費用が免除されます。接種後に申請しても返金は出来ません。費用免除申請は、予診票兼接種券と接種者本人の印鑑を持って保健センターへお越しください。(窓口に来る人が本人以外の場合は、窓口に来る人の印鑑も必要です。)

▶問合せ 保健センター (☎82-8211)



2

両手の人差し指を向かい合わせて、折り曲げます。

(人差し指を人に例えて、2人がおじきをする様子を表現しています。)



1

こぶしをこめかみの辺りにつけて、下に動かします。

(こぶしを枕に例えて、寝ている状態から起きる様子を表現しています。)

おはよう

市は、昨年12月に障がいがある人もない人もだれもが話しやすい、暮らしやすいまちを目指し、**手話言語条例**を制定しました。今月から、毎月16日号に手話を紹介していきます。手話を学んで、使っていていきましょう。

連載
スタート

Let's
手話

No.1

